

JICA北海道センター(帯広)は、道東地域と世界をつなぐ国際協力のゲンバとして、北見市、北見工業大学や東京農業大学、北海道オホーツクキャンパス等と連携した事業を行っております。

北見工業大学のJICA研修員にインタビュー



お名前:リジャレムさん
出身国:エチオピア
滞在期間:2022年4月~2025年3月

Q. エチオピアと日本の大学の違いは?
A. 日本では教授が熱心で親切。求めればオンラインでもアドバイスを受けられ、また学生の立場でも必要な資機材を用いた実践的な研究を行うことも可能です。これはエチオピアでは難しく、短期間で教育を終えるための大きな障害となっています。また日本では国際会議への参加・発表も認められておりインドネシアで発表をする機会にも恵まれ、とても研究視野が広がりました。

Q. 北見のおすすめスポットは?
A. 北見でのスキーは最高です！緑豊かな公園は運動したりリラックスするのにうってつけですし、6月初旬の桜は大変美しく魅力的です。

Q. 最も印象に残っている思い出は?
A. 兵庫県の明石海峡大橋の見学が最も印象に残っています。とても長く高い橋！驚きました。それから新幹線、花火大会です。

From Africa



日本政府は日本とアフリカ、国際社会の指導者が、アフリカ開発のあり方と具体的な取り組みを議論・合意するアフリカ開発会議(TICAD)を計8回実施しました。第9回目は、本年8月に日本での開催です！ JICA北海道センター(帯広)は、経済成長著しいアフリカを支援しています。

来日の目的:「アスファルト舗装道路の問題点と解決策」について研究しています。日本で学んだ知識をエチオピアやその他の開発途上国の道路管理の改善に貢献したいです。



イベントのお知らせ

オホーツクやさしい日本語講座

海外の人たちにも分かりやすい「やさしい日本語」を練習しましょう！
海外の方と一緒に働いている方、国際交流がしたい方など興味のある方はお気軽にご参加ください！

3月22日(土)網走市エコセンター2000

3月23日(日)北見市民会館

詳しくは[こちら→](#)



2025年1月着任 新代表 根本直幸よりご挨拶

オホーツク地域の農林水産業等に携わる方々や教育研究機関のご意見を海外の方々へお伝えし、また海外からの訪問者・居住者にもオホーツク地域での活動を通じて地域の活性化に繋がるよう、皆様とともに「人」や「技術・ノウハウ」を通じて環流の輪を紡いでいくべく、貢献していきたいと思います。様々な場を通じて皆様とお会いできる機会を楽しみにしています。



多文化共生についてのご相談はJICA北見デスクまで！

オホーツク地域の在留外国人に関するご相談や、多文化共生イベント、教育現場への出前講座等についてのご相談は、是非JICA北見デスクまでお気軽にご連絡ください！ JICA海外協力隊参加のご相談も可能です。

JICA北見デスク連絡先 TEL:080-9525-1332
Mail:jica_kitami_desk@jica.go.jp

JICA北海道センター(帯広)公式ウェブサイト、Facebook、Instagramにてセンターの事業や活動、研修員の日常などを発信中。各種SNSのフォローよろしくお願いします！



ウェブサイト



Facebook



Instagram

